

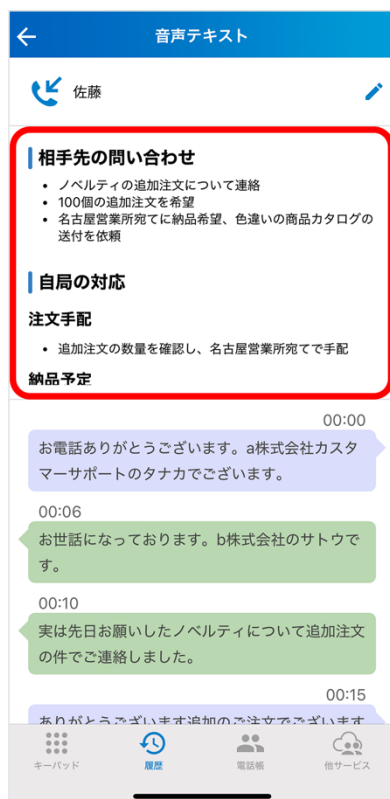
クラウド電話サービス「トビラフォン Cloud」、 通話内容を自動で要約する新機能「AI 自動要約」を提供開始

トビラシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：明田 篤、証券コード：4441、以下「トビラシステムズ」）が提供するクラウド型ビジネスフォン「トビラフォン Cloud」において、通話内容を AI が自動で要約する新機能「AI 自動要約」を提供開始いたしました。

■新機能「AI 自動要約」について

「トビラフォン Cloud」では、通話内容を自動で文字起こしする機能「音声テキスト化」を標準搭載しています。今回新たに追加された「AI 自動要約」は、文字起こしした通話内容からさらに AI が自動で要点をまとめ、通話履歴に表示するオプション機能です。

本機能により、通話内容の要点をすぐに把握でき、電話業務の効率化を実現します。また、社内における議事録作成や情報共有にかかる時間を大幅に短縮し、日常業務の生産性向上につながります。



<スマホアプリでの利用イメージ>



<PC 管理画面での利用イメージ>

■「AI 自動要約」の特徴

・通話の要点を瞬時に把握

長い通話内容を読み返す必要がなく、AI が抽出した重要なポイントだけを把握できます。商談や顧客対応を短時間で振り返ることができます。

・議事録作成の自動化

手作業による通話の文字起こしや要点整理の負担を軽減し、作業時間を大幅削減します。

・AI による高精度なサポート

OpenAI API を活用し、通話の文脈を理解した自然な要約を生成します。

■「AI 自動要約」利用料金

通話時間 5 時間分につき 550 円（税込）

※「AI 自動要約」の利用開始日から最大 2 か月無償提供（利用初月～翌月末まで）

■「トビラフォン Cloud」について

「トビラフォン Cloud」は、お持ちのスマートフォンに専用アプリをインストールすることで、市外局番や「050」で始まる IP 電話番号を利用できるクラウド型ビジネスフォンです。外線・内線・転送・グループ着信・IVR（自動音声応答）・通話の文字起こしなど、ビジネスフォンに必要な機能を標準搭載しています。また、Salesforce や HubSpot、kintone などと外部連携が可能で、業務効率化を促進します。営業時間や休業日などの自動音声アナウンスもユーザー側で設定でき、仕事とプライベートの時間を管理できます。IVR や自動音声アナウンスを使用したコールフロー生成機能を使い、自社に合った柔軟な発着信設定が可能です。スマートフォンだけでなく、PC や IP 電話機でも通話可能で、働き方に合わせた電話環境づくりを支援します。



トビラフォン Cloud :

<https://tobilaphone.com/biz/cloud/>

< 本件に関する報道関係のお問い合わせ先 >

トビラシステムズ株式会社 広報担当

電話番号：050-3646-6670（直通）

お問い合わせフォーム：<https://tobila.com/contact/>